

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '真壁のひなまつり支援事業' and '観光の振興'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the festival and administrative tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 6 columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Shows various metrics like '開催日数', '会議回数', '来訪者数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing financial and personnel input data for 29, 30, and 01 fiscal years. Includes categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

Table for '事業費の内訳' (Breakdown of Business Expenses) comparing 30年度実績 (Actual 30) and 01年度事業費 予算 (Budget 01).

(4) 当該年度の実施内容

Table for '当該年度の実施内容' (Implementation Content) for 01, 02, and 03 fiscal years. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト'.

事務事業名	真壁のひなまつり支援事業	事務事業No.	40303000569	所属課	商工観光課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	平成14年12月、市民の「寒い中、真壁に来てくれた人をもてなそう」という一言から始まった。その思いに賛同する市民が自らお雛様を飾り、最大で200軒余にお雛様が飾られるようになる。県内外から約10万人の観光客が訪れ、茨城県を代表する春のまつりとして定着した。現在、お雛様展示件数は減少傾向にあり、また、商いを優先する露店もあり、真壁のひなまつりの雰囲気が変わりつつある。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	市民: 観光客を増やしたい人と減らしたい人がおり方向性が決まらない。商い優先が増え真壁のよさが失われつつある。 期間の延長を望む声もある。 観光客: 食の充実、休憩場所の増設、トイレの増設、駐車場の無料化等
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	ひなまつり実行委員会と協議し、昔からのひなまつりの雰囲気の維持と、マンネリ化を打破する方策を検討する。
改革改善を行う	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 目的である地域活性化(観光振興、商工業振興)に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 支援することにより市民のやる気を引き出し、市民主体のまちづくりに寄与している。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 観光客の増加により本来のおもてなしができなくなり、原点に立ち戻る必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民主体のまちづくり、観光客誘致に影響し、地域力が低下する恐れがある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 地域限定の事業である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 事業費の支出はないが、他課職員の協力等も含め大幅な人件費がかかっている。警備・誘導等を実行委員会にて委託することにより、人件費の削減は可能である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民及び観光客が対象であり、公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) お雛様も毎年同じ飾り方が多くマンネリ化が見られる。その影響もあり観光客は減少傾向にある。																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 観光客の減少が目を引くが、ひなまつりはおもてなしを大切にすることで始まったものであり、その原点に立ち戻る必要がある。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	×																		
	低下		×	×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果 ②																						
コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>